

ワークラックの目的

職業生活における自立を図るため、継続的な支援を必要とする障害者に対して、関係行政機関における福祉部門等と労働部門との連携をより一層図りつつ、障害者就業・生活支援センター事業と連動した職業準備訓練から就職・職場定着に至るまでの相談・援助を一貫して行ない、障害者雇用の促進を図ることを目的としています。

【案内図】



【お問い合わせ先】

中東遠ワークセンター ワークラック
静岡中東遠障害者就業・生活支援センター ラック

〒437-0062
静岡県袋井市泉町 2-10-13
電話 0538-43-0826
FAX 0538-84-9227
E-mail : luck@meiwakai.jp

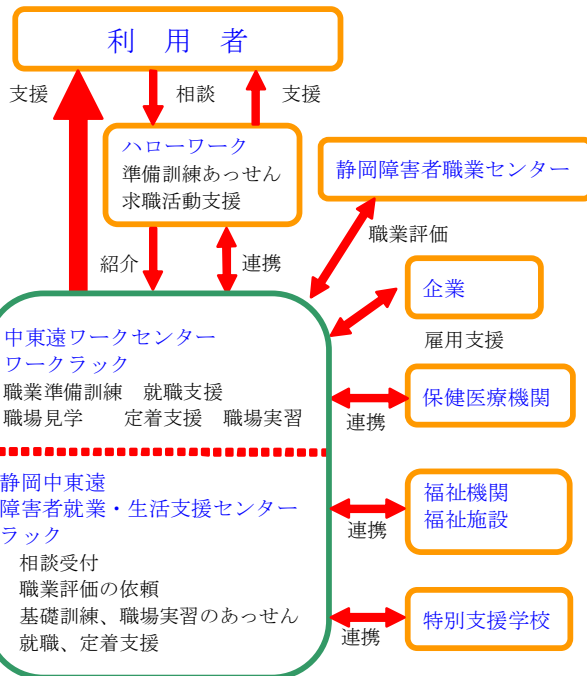
社会福祉法人 明和会 (本部)
〒437-0021
静岡県袋井市広岡 4296
電話 0538-42-3228
FAX 0538-42-3229
<http://www.meiwakai.jp>



◆ 障害者職業準備訓練のご案内 ◆



中東遠ワークセンター ワークラック



ワークラックの概要

支援内容 職業準備訓練、職業評価、委託訓練、職場見学、職場実習、就職支援（面接訓練、履歴書作成）

対象者 障害者手帳をお持ちの方（申請中または申請の予定がある方も可）で、就職したい、就職に不安がある、過去に働いた経験があるが職場に適應できなかったなどの理由により、現在求職中等、職業を通じて自立を図りたい方で、磐田市、掛川市、袋井市、菊川市、御前崎市、森町に居住している方

施設概要 職業準備訓練室、食堂（休憩室）、更衣室、事務室

定員 5名

訓練期間 基礎訓練（2週間程度）～3ヶ月を原則とする。最長1年。

利用料 訓練に掛かる費用は無料です。交通費、昼食費は自己負担になります。傷害保険に加入していただきます。

組織 ワークラック 訓練指導員 1名

訓練内容

基本的訓練

- ・ 仕事を続けられる体力づくり（体操・台ふみ・ウォーキングなど）
- ・ あいさつや身だしなみを身につける。

働くための訓練

- ・ 就労意欲を身につける。（さまざまな作業・職場実習の体験）
- ・ 作業方法を工夫する習慣を身につける。
- ・ 適切な作業態度マナーなどを身につける。
- ・ 通勤の練習、公共交通機関の利用。

仕事を続けるための訓練

- ・ 安全な作業方法や知識を身につける。
- ・ 職場での対人関係を身につける。（あいさつや返事の徹底、言葉遣い、協調性）
- ・ 職場での基本的なルールを身につける。（無断欠勤や遅刻をしない。決まりを守る）

その他の訓練

- ・ ハローワークでの求職活動 就職相談
- ・ 履歴書の書き方 面接訓練
- ・ 障害者合同面接会への参加
- ・ パソコン入力、電話発信、名刺交換
- ・ 防災訓練

障害の程度により内容は異なりますが、概ねこのような内容で訓練を行います。

一日のスケジュール

時刻	時間	項目
8:50 まで		出勤、訓練準備
9:00	30分	朝礼、体力づくり
9:30	60分	訓練および作業
10:30	15分	休憩
10:45	75分	訓練および作業
12:00	60分	昼食休憩
13:00	90分	訓練および作業
14:30	15分	休憩
14:45	60分	訓練および作業
15:45	15分	片付け、掃除、終礼
16:00		退社・個人面談

準備物

体験利用時

- ・ 体験利用申込書（承諾書）
- ・ 上履き、筆記用具、ノート（メモ帳）
- ・ コップ、箸、弁当（注文も出来ます）

正式利用時

- ・ 職業準備訓練申込書、アンケート
- ・ 傷害保険料（4,710円/6ヶ月）
- ・ はんこ、帽子（ウォーキングや外作業で使用）